

～～第7703回～～

蓼科山

～H27.6.21～

新静岡セノバ南側やっぺい前に集合し、マイクロバスで6:00に出発した。バス内では支部長が講師となり登山教室を開催し、「山のグレーディング」について勉強した。ちなみに、本日山行の蓼科山のグレーディングはB2（技術的難易度B・体力度2、ちなみに最高位グレーディングはE10）となる。走行途中で雨足が強くなったため、登山コースを「女神茶屋登山口から蓼科山」を大河原峠からの往復に変更し、バスの中でカップを着た。個人的には、44年前に女神茶屋登山口から北八ヶ岳を縦走したコースであり、楽しみにしていたが変更は止むを得ない。10:00大河原峠に着くと雨は上がっていた。駐車場で体操後出発すると、クマザサの登山道をウグイスが迎えてくれた。間もなくシラビソの樹林帯となったが鹿の食害が目立った。下草がクマザサからコケ類に変わるとオサバグサの白い群落が見られるようになり、ミツバオウレンの可憐な花が続いた。將軍平に近づくとダケカンバの大木が現れ樹林帯が変化した。急登が始まり、岩石帯の登山道は思ったより苦勞した。雨も大粒となったが、足元の小さなイワカガミの花にホッとする。12:30山頂に着く。本来、岩石を敷き詰めた明るく広い山頂であるが霧のため何も見えず。雨を避けて蓼科山頂ヒュッテで昼食をとり、13:10登ってきたルートを下山する。將軍平に戻ったとき、振り向くと一瞬蓼科山の丸い山頂が美しく見えた。大河原峠駐車場に15:00着き、縄文の湯で汗を流し、JR静岡駅に19:35帰った。恒例によりライオンで反省会を行い、大いに盛り上がった。

参加者：19名（静岡北12、静岡東2、静岡西2、静岡南1、清水1、島田1）

地図：蓼科・蓼科山

コースタイム：新静岡600＝大河原峠1015…將軍平1150…蓼科山山頂1230-1310…將軍平1340…大河原峠1500＝静岡駅1935

北支部 味岡



大河原登山口



山頂